理事会報告書

１．概要

	第 7 回　理事会
日　時	令和 5 年 11 月 10 日　18:30～20:20
場　所	Web 会議
出席者	理事大山盛樹、井手伸二、山下潤一郎、小泉徹児、小無田彰仁、永木照彦、浦川純二、志岐浩二、大石勝規、小柳　傑、笹原順哉、飯野朋彦、池田章子 監事平野英三、柿田謙三、　大木田治夫 書記大月雅之、狩浦圭介 事務局坂井孝行 その他石丸将久、内田由美子

２．理事会議題と決定事項

（1）審議事項

1）長崎県理学療法士協会の次期役員選挙の概要とスケジュール報告および定数について
今年度役員選挙あり。理事、監事の定数について今まで通り理事 15 名、監事 3 名とする。1 月 8 日に役員選挙告示、15 日に立候補受付開始で定数を超えると選挙。選挙方法は電子投票。2 月末に投票終了し開票の流れ。JPTA のマイページから選挙サイトへ移動し投票できるシステム。投票となった場合はシステム導入に 23 万円程度必要。審議の結果、提案通り可決された。

2）令和 6 年度 理学療法士講習会企画（案）について
表記について募集あり、締め切りが 12 日。北海道大学病院の阿部先生に終末期の心不全患者に対する理学療法について ACP も交えてお話しいただきたい。協会から助成金 10 万円が出る事業。令和 6 年度の事業として開催予定。審議の結果、提案通り可決された。

3）令和 5 年度 特別研修会企画（案）について
11 月 21 日 19 時より出島メッセ長崎にて対面で開催予定。テーマは「病態から紐解く変形性膝関節症に対する理学療法」、講師は長崎大学の坂本先生。対面形式で県内会員は無料。審議の結果、提案通り可決された。

4）医療保険研修会・介護保険研修会について
医療保険研修会について、前回からの変更点として講師が厚生労働省の担当者となり、日時は令和 6 年の 5 月 26 日を予定する。介護保険研修会について、講師は厚生労働省の担当者、日時は令和 6 年 3 月を予定。ともに 3 団体合同の開催とする。審議の結果、提案通り可決された。

5）新入会承認について
総会員数 2,283 名、在会会員 2,010 名、休会会員 273 名、入会 1、退会 2、休会 1 名。審議の結果、提案通り可決された。

（2）報告事項

1）第 34 回県学術大会準備状況について
学会テーマは Design～未来の生活を創る～ということで、現在講師の選定中。基調講演を山崎先生から小倉リハビリテーション病院の小泉先生に変更。県民公開講座は島原病院院長の蒲原先生。教育講演は国際医療福祉大学の石井先生と筑波大学の山田先生の 2 名。以上 4 名は内諾をいただいている。1 月に演題登録開始予定。広報は SNS の活用はじめ、ポスターの復活も検討。ハイブリッド形式の開催。

2）令和 5 年度 上半期事業報告について
令和 5 年度の事業予定数は 120。うち上半期の予定は 49 で実施が 40、中止が 3、下半期へ変更が 7。

3）令和 5 年度 第 2 回学術研修会について
10 月 28 日に 5 年ぶりに対面での学術研修会を開催。申し込み 32 名、当日参加 30 名。問題なく終了。参加者が伸びず、モチベーションの低下も懸念される。

4）令和 5 年度 後期研修について
10 月 15 日、長崎医療技術専門学校で開催。講師は林先生。参加 43 名。対面 19 名。予算 102,000 円、支出 78,221 円。

5）令和 5 年度 職域別ネットワーク研修会について
日時は令和 6 年 1 月 20 日、テーマは「急性期における理学療法士の現状と課題」。フルオンラインで開催。管理者研修会の 1 回として開催。

6）第 18 回 長崎県理学療法士協会杯小学生ソフトボール大会について
10 月 22 日開催。スタッフは役員含め 33 名。佐世保市内のソフトボールチームを対象に、参加 11 チーム。収入が参加費含め 496,000 円。支出が 495,739 円。

7）令和 5 年度 大村市健康福祉まつりについて
10 月 8 日、プラットおおむらにて開催。スタッフは 6 名。リーフレット配布、ロコモテストを行い、68 名が参加。予算 57,000 円、支出 44,787 円。参加者は予想より多かったがスタッフが集まりにくかった。

８）令和５年度 平戸市福祉健康まつりについて
10 月 29 日に開催。スタッフ９名。一般参加者 87 名。ロコモの問診と各種計測。36,000 円予算で支出も同じ。例年より 2 時間短縮。反省として筆記用具、計測機器が不十分、男性スタッフのみだったので、次回からは女性スタッフも入れたい。輪番制を敷き、新しい参加者を見込めそう。

９）島原市、南島原市 健康福祉まつり実施について
島原市については 11 月 26 日、島原復興サブアリーナにて、南島原市は来年１月 28 日、南島原市有家コレジオホールにて開催予定。いずれも士会指定事業でセミナー登録し、募集をかけている段階。

１０）令和５年度 第１回佐世保・県北地区事例検討会について
12 月 14 日、第１回佐世保・県北地区事例検討会を開催予定。発表者は３名。１事例ずつ単位が取れるような形で、オンライン形式。

１１）令和５年度 第２回上五島地区研修会について
第２回上五島地区研修会を１月 12 日開催予定。昨年度理学療法士を講師にエコーの実技的な研修会を行い、今年は地区の医師に講師をしていただけることになった。対面形式で講師謝礼は医師の金額になる。カリキュラムコードは地区と調整予定。

１２）令和５年度 JRAT 研修会（第２回避難所体験会）について
第２回 JRAT 研修会で避難所体験会。12 月 9 日、三川地区コミュニティセンターにて開催。講義 4 つと演習でセラピスト対象。OT、ST も参加可能。

１３）令和５年度 歯科医師会保健医療サービス提供困難者への歯科保健医療推進事業について
令和 5 年度の食べるをつなぐ研修会。主催は歯科医師会。今回から 3 名の理学療法士会員が参画。参加者は 122 名。うち会場が 22 名。決算について、17,817 円が委託料で残が 14,817 円。初めてのハイブリッド開催で、スライドによる講演と実技の生配信を行い、難しい部分もあった。

１４）第３回わくわくスポーツ DAY について
以前長崎県民健康まつりとして開催されていたもの。ここ数年コロナで開催されなかったが、今年は 11 月 4、5 日、長崎県立総合体育館で開催。内容は、地域住民、体育館利用者に対し、体組成機器による測定と結果のフィードバック、握力測定、理学療法ハンドブックの配布などの啓発活動で、来場者は 200 名程度。

（３）その他報告事項

１）ダイハツ地域密着プロジェクトについて
11 月 22 日開催予定だが現在スタッフが３名。あと２名必要。再募集をかける。

２）ハラスメント研修会について
12 月２日予定のハラスメント研修会について、参加者がまだ 35 名。50 名を目標に広報をかける。

３）第３回学術研修会について
12 月 9 日に第 3 回の学術研修会を予定。テーマは臨床に生かせる脳血管障害患者の歩行動作分析ということで、国際医療福祉大学大学院の山本先生が講師。10 月 23 日に県内会員に向け先行公募したが現在 15 名。再度広報をかける。

４）中間監査について
11 月 28 日に中間監査を実施予定。

５）第２回連盟研修会について
第２回の今回は参加者が 94 名。１回からの引き続きが 58 名、第２回からが 36 名。

６）県の立ち入り検査について
12 月 15 日、県医療政策課による立ち入り検査が入る予定。

７）骨折予防事業　会議について
骨折予防事業の会議があり、次年度継続して行うこととなった。全県下で行う予定。今後研修会等事業も実施し、広く県民にアピールすることも検討。